

(記載要領及び記載例)  
建設機械の保有状況一覧表

建設業許可番号 (般-01)第119913号

商号又は名称 (株) 鈴木組

通番	建設機械の区分	アタッチメントの種類	自重 (単位:トン)	バケット容量 (単位:m <sup>3</sup> )	作業床の高さ (単位:m)	つり上げ 荷重 (単位:トン)	メーカー名	型式	製造・車体番号	所有・ リース 等の別	購入日・リース等契約期間	自動更新 条項の 有無	自主点検 の有無	自家・営業 の別
1	ショベル系掘削機	バックホウ					〇〇建機	A-000B2	1111111	所有	平成2年2月2日		有	
2	ブルドーザー		4トン				△△リース	111-2A3	1234567	所有	平成25年1月1日		有	
3	トラクターショベル			1.3m <sup>3</sup>			□□重機	C-567D	2222222	リース	R2.12.1~R4.11.30	有	有	
4	ダンプ車						▽▽自動車	LG-FV50Y	5555555	リース	R1.10.1~R3.9.30	有	有	営業
5	移動式クレーン					30トン	××機械	SH2000	3333333	リース	R2.11.1~R7.10.31		有	
6	高所作業車				2.5m		△△車両	123-B1	8888888	リース	R2.12.1~R7.11.31		有	
14														
15														

リース（レンタル）契約書において審査基準日から1年7か月以上の契約期間が定められていない建設機械（上記 4 番）については、自動更新条項を適用し、審査基準日から1年7か月以上の期間、使用することを誓約します。

令和5年7月1日

商号又は名称 (株) 鈴木組

代表者名 代表取締役 鈴木 太郎

※記載要領

- 「建設機械の区分」の欄は、①ショベル系掘削機、②ブルドーザー、③トラクターショベル、④モーターグレーダー、⑤締固め用機械、⑥解体用機械、⑦高所作業車、⑧ダンプ車(ダンプ車、ダンプフルトレーラ、ダンプセミトレーラ)、⑨移動式クレーンの別を記入してください。
- 「アタッチメントの種類」の欄は、ショベル系掘削機の場合に、有しているアタッチメント(ショベル、バックホウ、ドラグライン、クラムシェル、クレーン、パイルドライバーの別)を記入してください。締固め用機械の場合には、(ロードローラー、タイヤローラー、振動ローラーの別)を記入してください。解体用機械の場合には、(ブレーカー、鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機の別)を記入してください。
- 「自重(単位:トン)」の欄は、ブルドーザー、モーターグレーダーの場合に、自重の重量(〇〇トン)を記入してください。(評価対象は、ブルドーザー:自重3トン以上、モーターグレーダー:自重5トン以上)
- 「バケット容量(単位:m<sup>3</sup>)」の欄は、トラクターショベルの場合に、バケット容量(〇〇m<sup>3</sup>)を記入してください。(評価対象は、バケット容量0.4m<sup>3</sup>以上)
- 「作業床の高さ」の欄は、高所作業車の場合に、(〇〇m)を記入してください。
- 「つり上げ荷重」の欄は、移動式クレーンの場合に、つり上げ荷重(〇〇トン)を記入してください。(評価対象は、つり上げ荷重3トン以上)
- 「所有・リース等の別」欄は、「所有」、「リース」、「レンタル」の別を記入してください。
- 「自動更新条項の有無」欄は、リースあるいはレンタル契約の場合で、契約期間について自動更新条項がある場合に、「有」と記入してください。
- 「自家・営業の別」欄は、ダンプ車の場合にその別を記載してください。
- 建設機械を保有していない場合は、作成・提出は不要です。